

ライブコンサート出演者紹介

「カルテット・クローデル」 弦楽四重奏



岩谷優子

ヴァイオリン

8歳の時、キラキラしてるからという理由でフルートを始めたけどお教室に行ってみたら、まだ体が小さいからと断られる。そんな時小学校にヴァイオリストが演奏に来てくれて、ヴァイオリンが一気に憧れの楽器に。そのヴァイオリニストの先生が近所にいると知り、じゃあ、そっちにしよう！ということでヴァイオリンを始める。10歳の時、「音大っていうのがあるのー？行く行くー」みたいなノリで、音大に行く事を決意(あんなに大変だと思わず...)。音大を卒業して、現在はソロ、ヴァイオリン二重奏、カルテット等の演奏活動の他、障害を持つ方や、御年寄の方等、なかなかコンサート会場に出向けない方の為の出張コンサートも積極的に行っている。



内田沙理

ヴァイオリン

3歳よりバイオリンをはじめ。桐朋学園女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学を卒業。北京にて日中交流オーケストラ出演。これまでに、宮下理恵、篠崎功子、塩貝みつる、マスタークラスなどで竹澤恭子、ヒョー・カン、カート・サスマンズハウス、ヴィクトル・ピカイゼンの各氏に師事。在学中より、ドラマ、映画などのレコーディングに参加する。また多数のアーティストのレコーディング、ライブサポート、ツアー、PV出演などにも参加。某テーマパークでの演奏等、クラシックにとどまらず様々なジャンルの演奏も行う。



加治友理

ヴィオラ

母親がピアノを弾いていた影響でピアノを始めるが6歳の時に楽器屋さんで一目ぼれしたバイオリンに転向。練習は嫌いだったが、バイオリンは好きだったので音楽高校受験を決意。東京音楽大学付属高等学校入学時に音色に一目ぼれしたヴィオラに転向。その後、他の楽器に一目ぼれする事はなく東京音楽大学、同大学院科目等履修生に進む。現在、ヴィオラ一筋で演奏活動中。とにかくジャンル関係なく音楽が大好き♪中でもやっぱりヴィオラ1番！ヴィオラLOVE!!!



吉井有紗

チェロ

10歳よりチェロをはじめ。東京音楽大学附属高等学校を経て、同大学器楽科(チェロ)を卒業。現在、フリーの演奏家として、パーティー、ブライダルでの演奏、またディナーコンサート、子供向けのコンサートなども行なっている。また、アーティストのサポートメンバーとして、ライブ、テレビ撮影、PV撮影、レコーディングなどに参加。ピアノ、ヴァイオリン、ヴォーカルなどと共に自身のライブ活動なども行っている。

「朴 葵姫 (パク・キュヒ)」 ギターソロ



朴 葵姫

ギター

1985年韓国仁川生まれ。3歳の時、横浜にてギターを始め、幼少の頃から数々のギター・コンクールで入賞。2004年東京音楽大学に入学、05年同年小沢征爾指揮によるオペラ公演に参加。06年9月よりオーストリア・ウィーン国立音楽大学に留学中。これまでに、荘村清志、福田進一、アルヴァロ・ピエリリの各氏に師事。12年セカンドアルバム「Sonata Noir」(フォンテック)をリリース、レコード芸術特選盤となる。ギター界の次代を担う新星として注目と期待を集めている。]現在、ヨーロッパ、日本、韓国などで活発な演奏活動を行っている。12年には、10月カーネギーホール(ワイルホール)での米国デビューを果たし、アルハンブラ国際ギターコンクールでも第1位及び聴衆賞を受賞するなど、国際的評価が急激に高まっている。